項目	2020年度の進捗状況
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	
(1)ライフステージ等に応じた取引先企業の支援	
① 創業・新事業開拓を目指す企業への支援 ・「みらい応援資金」およびビジネスサポート「飛躍」 による支援 ・信用保証制度および制度融資による支援	・創業・新事業支援融資は、10件165.3百万円実行致しました。 うち、当金庫制度融資 地域活性化まちづくりファンド「みらい応援資金」 による実行は7件89.0百万円、 信用保証制度および制度融資による実行は1件3.8百万円となります。
② 成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業への支援 ・ビジネスマッチングを活用した販路拡大等の支援	・公的補助金・助成金の申請手続支援は、申請116件、採択110件でした。
・不動産担保や第三者保証に依存しない融資による支援	・北の恵み 食べマルシェ実行委員会主催「北の恵み 食べマルシェ2020 ONLINE」へ、 お取引先12社に出展いただきました。
	・公益財団法人北海道中小企業総合支援センター共催「食のビジネスマッチング2020 in 稚内」に お取引先4社に参加いただきました。
	・信金中央金庫が企画する「優待カタログ」に、お取引先4社が申込み、 1社が掲載されました。
	・信金中央金庫が企画する「旬彩カタログ しんきんのつなぐ力」に、 お取引先3社が掲載されました。

項目	2020年度の進捗状況
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	
(1)ライフステージ等に応じた取引先企業の支援	
② 成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業への支援	
・ビジネスマッチングを活用した販路拡大等の支援 ・不動産担保や第三者保証に依存しない融資による支援	・不動産担保や第三者保証に依存しない融資による支援については、新規に無保証で 融資をした件数は274件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は 13.3%、保証契約を解除した件数は16件でした。
	・稚内信用金庫制度融資 地域活性化まちづくりファンド「みらい応援資金」の実行は 51件1,090百万円でした。
	・稚内信用金庫制度融資 ビジネスサポート「飛躍」の実行は10件45百万円でした。
	・シンジケートローンの実行は3件1,305百万円でした。
	・2021年3月23日に北海道経済産業局 産業部 中小企業課 木村 禎 氏他2名をお招きし、 「2021年度中小企業支援施策の概要と上手な活用法」を開催し、57名が参加しました。

項目	2020年度の進捗状況
顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	
(1)ライフステージ等に応じた取引先企業の支援	
③ 経営改善が必要な企業への支援 ・債務者区分のランクアップ、ランクダウン防止への取組を支援 ・企業の金融円滑化を図るとともに、制度融資を活用し、 経営の安定化を支援	・コロナ禍の影響を受ける中、ランクアップは0先、ランクダウンは1先となっております。 ・事業改善計画策定支援を通じて、企業の自助努力を支援するとともに金融の円滑化を 引き続き図ってまいります。
④ 事業継続に向けた支援 ・新型コロナウイルス感染症による資金繰り悪化へ迅速に対応すべく、独自に無担保・無保証での貸出を創設・公的制度を活用した実質無利息・無担保融資による支援	 ・稚内信用金庫の緊急資金繰り対応融資は2020年度中129件1,478百万円を実行コロナ関連の公的制度融資は278件5,268百万円を実行しました。 ・資金繰りの円滑化を通じて、営業店と審査部が連携し、事業者の持続可能性を検討しながら、事業継続に向けた支援を実施しております。
 事業再生や業種転換が必要な企業への支援 ・営業店、審査部が連携を図りながら貸付条件変更等に積極的に対応し、モニタリング等を通じて事業改善の進捗状況を確認しながら継続的に事業再生等を支援・必要に応じて中小企業再生支援協議会等の外部機関と連携した取組による支援・営業店と総合企画部が連携し事業再構築補助金申請に向けた計画作成支援を通じて、事業再生を応援 	 貸付条件変更等に積極的に対応(貸付条件変更実行債権31件579百万円)し、モニタリング等を通じて事業改善の進捗状況を確認しながら継続的に、事業再生等を支援致しました。 ・当金庫提案による中小企業再生支援協議会の活用はありませんでしたが、サブ金融機関として3先の支援に取組んでいます。 ・2021年3月に事業再構築補助金が公募開始。申請に向けた事業計画書の作成支援を行っております。
⑤ 事業承継が必要な企業への支援・必要に応じて商工会議所、商工会、信金中央金庫等の外部機関との連携を図りながら支援	 2021年2月25日に(公財)北海道中小企業総合支援センター、札幌商工会議所 北海道事業引継ぎ支援センター、てっぺん塾と共催で「事例から考える事業承継セミナー~事業承継を行う上での大切な視点~」をオンラインで開催し、77名が参加しました。 (公財)北海道中小企業総合支援センターと連携して、「専門家派遣による個別相談」を実施し、15社延べ30回開催しました。(オンライン開催含む)

(2)コンサルティング機能の強化

- 取引先企業との日常的関係強化の継続
- ・目利き能力、コンサルティング能力向上に向けた研修の 実施や、外部セミナー等への職員の派遣
- ・企業の定量情報や定性情報の分析力を高める研修、 勉強会の実施
- ・2020年10月19日~21日に㈱Kプラニング 代表取締役 小林 正一 氏をお招きし、 融資研修「事業性評価の本質と実践」を内部研修として開催し、51名参加しました。
- ・北海道経済産業局、札幌商工会議所 北海道事業引継ぎ支援センターおよび 信金中央金庫主催「事例で学ぶ!事業承継支援の基礎研修」、「事業承継セミナー」、 「事業承継フォーラム」、「事業承継カンファレンス」に、延7名参加しました。 (すべてオンライン開催)
- ・北海道財務局主催「経営改善支援シンポジウム」(オンライン開催)に4名参加しました。
- ・企業の定量情報や定性情報の分析力を高めるため「資産自己査定勉強会」を開催し、 延95名が参加しました。

	項目	2020年度の進捗状況
2	. 地域の面的再生への積極的な参画	
	・地域経済の活性化を目的とした地域各種団体と連携し、 各種事業活動に積極的に参画	 「商工会議所」他、地域の各種団体に参画しております。 「わっかない産業クラスター研究会」に参画しております。 ・地域経済の将来を担う若手経営者および後継者を対象とした「てっぺん塾」を運営し、セミナーなどを開催しています。 ・稚内市内の中央・南・東地区を地域再生重要拠点とした「地域活性化資金」を、5先27百万円実行しました。 ・2020年12月3日~4日、北海道金融広報アドバイザー 横井 規子 氏を講師として、稚内市立稚内南小学校の5年生69名を対象に、オンラインで金銭教育を実施しました。

項目	2020年度の進捗状況
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	
	・2020年7月に、「地域密着型金融推進計画進捗状況」をホームページに公表しました。
金融の取組結果に関する情報を発信	・2020年7月に、「2019年度ディスクロージャー誌」の縦覧を開始しました。
	・2020年7月に、「2019年度ディスクロージャー誌」をホームページに公開しました。